

2026年オレゴン医療保険料階層の比較



OREGON
HEALTHCARE.gov

	オレゴン・ヘルス・プラン (OHP) とOHP ブリッジ	オレゴン スタンダード ブロンズ	オレゴン スタンダード シルバー	スタンダード シルバー： 201～250%	スタンダード シルバー： 151～200%	スタンダード シルバー： 139～150%	オレゴン スタンダード ゴールド
医療費免責額	\$0	\$9,200 合計	\$6,100	\$5,000	\$1,175	\$150	\$1,800
処方薬免責額	\$0		\$0	\$0	\$0	\$0	\$0
自己負担限度額	\$0	\$9,200	\$9,200	\$8,050	\$3,350	\$1,175	\$8,150
入院	\$0	無料 (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	20% (免責額負担後)
外来	\$0	無料 (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	20% (免責額負担後)
救急治療室	\$0	無料 (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	20% (免責額負担後)
X線および画像診断	\$0	無料 (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	30% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	10% (免責額負担後)	20% (免責額負担後)
予防医療	\$0	\$0	\$0	\$0	\$0	\$0	\$0
プライマリケア/ メンタルヘルスの診察	\$0	\$50*	\$40*	\$40*	\$15*	\$10*	\$20*
専門医の診察	\$0	\$150	\$100	\$90	\$40	\$25	\$40
緊急医療	\$0	\$100	\$70	\$70	\$40	\$30	\$60
ジェネリック医薬品の 処方薬	\$0	\$25	\$15	\$15	\$10	\$5	\$10
推奨ブランドの処方薬	\$0	無料 (免責額負担後)	\$60	\$60	\$25	\$10	\$30
非推奨ブランド/特殊な 処方薬	\$0	無料 (免責額負担後)	50%	50%	50%	25%	50%
理学療法	\$0	\$50	\$40	\$40	\$15	\$10	\$20
言語・作業療法	\$0	\$50	\$40	\$40	\$15	\$10	\$20
鍼治療	\$0	\$50	\$40	\$40	\$15	\$10	\$20
カイロプラクティック	\$0	\$50	\$40	\$40	\$15	\$10	\$20

*初回から3回目まで\$5。

医療保険について

自己負担率（コインシュランス）

保険が適用される医療サービスの費用のうち、あなたが支払う割合。例えば、X線の場合は20%。

共同負担額（コペイメント）

対象となる医療サービスに対して支払う一定額。例えば、医師の診察料\$20。

費用の分担

健康保険会社と加入者が保険給付の費用を分担。

免責額

保険が適用されるサービスに対してプランが支払いを開始する前に支払う金額。オレゴン州では、多くのプランで、加入者が診察の際に免責額を支払う必要はありませんが、入院や手術などのサービスについては免責額を支払うことになります。免責額を満たす前に、全額または少なくとも一部が医療保険でカバーされるサービスが多数あることに留意するのは非常に重要です。

自己負担限度額（OOP）

プラン年度内に保険対象サービスに対して支払わなければならない最高額。ネットワーク内の医療やサービスに対する免責、定額自己負担、および共同負担でこの金額を支払った後、対象となる給付金の100%が医療保険によって支払われます。自己負担限度額に算入されない項目は以下の通りです。

- 毎月の保険料
- プランが適用されないサービスにかかった費用
- ネットワーク外の医療とサービス

ネットワーク

加入者に医療やサービスを提供するために保険会社と契約している医療従事者、診療所、病院、薬局のグループ。ご希望の医療従事者や施設がネットワーク内にあるかどうかは、保険会社に問い合わせるか、orhim.info/health-plansで医療従事者のディレクトリを検索してご確認ください。

保険料

毎月健康保険に支払う金額。

予防医療サービス

予防や健康維持のための医療サービスは、医師の指示があり、ネットワーク内の医療従事者や施設で受ける限り、通常はプランの免責額に達するまで、自己負担金や共同負担金なしでカバーされます。あなたの健康保険会社は、あなたの出生時に割り当てられた性別、性自認、または記録された性別に基づいて、性別固有の推奨予防サービスを制限することはできません。例えば、乳房組織が残っているか、子宮頸部に異常がないトランスジェンダーの男性が、マンモグラフィや乳頭塗抹検査を受ける場合に当てはまります。

医療従事者

医師、歯科医師、セラピストのような医療サービスを提供する人物。

Marketplaceの医療保険について詳しくは、orhim.info/marketplaceをご覧ください。